



平成28年1月19日
港湾局産業港湾課

2015年のクルーズ船の寄港実績等について(速報値) ～訪日クルーズ旅客数は、前年比2.7倍の112万人となりました～

国土交通省では、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」に基づき、2020年の「クルーズ100万人時代」の実現に向け、官民一体となった取り組みを進めてきたところです。

我が国へクルーズ船で入国した外国人旅客数は、2013年は約17.4万人、2014年は約41.6万人と順調に推移してきたところ、2020年の目標であった100万人を大幅に前倒して達成し、2015年中に我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、前年比2.7倍の約111.6万人(概数)となりました。

また、外国船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数は965回、日本船社も含めると1,452回となり、いずれも過去最高となりました。

クルーズ船は寄港地を中心に一度に多くの観光客が訪れ、グルメ、ショッピングなど地域での消費者需要が喚起されます。地方創生に資するためにも、引き続きクルーズ振興に取り組んでまいります。

1. 我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数について

- ◎ 我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、中国からのクルーズ船の寄港増加などにより、前年比2.7倍の約111.6万人^{注1}となりました。(図表1)

2. 外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数について

- ◎ 外国船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数^{注2}は、中国からのクルーズ船の寄港増加などから、過去最高の965回となりました。(図表2)
- ◎ 港湾別では、第1位：博多港245回(前年99回)、第2位：長崎港128回(前年70回)、第3位：那覇港105回(前年68回)となりました。(図表3)

3. 外国船社及び日本船社が運航するクルーズ船の寄港回数について

- ◎ 外国船社及び日本船社が運航するクルーズ船の我が国港湾への寄港回数^{注2}は、過去最高の合計1,452回となりました。（図表2）
- ◎ 港湾別では、第1位：博多港259回（前年115回）、第2位：長崎港131回（前年75回）、第3位：横浜港125回（前年146回）となりました。（図表4）

（脚注）

注1 法務省入国管理局の集計による外国人入国者数の速報値で概数（乗員を除く）。

注2 本調査では、船内で1泊以上するクルーズ船の寄港回数を対象とし、日帰りクルーズは対象外とした。また、寄港回数には沖に停泊して乗客が通船で上陸した場合も含む。

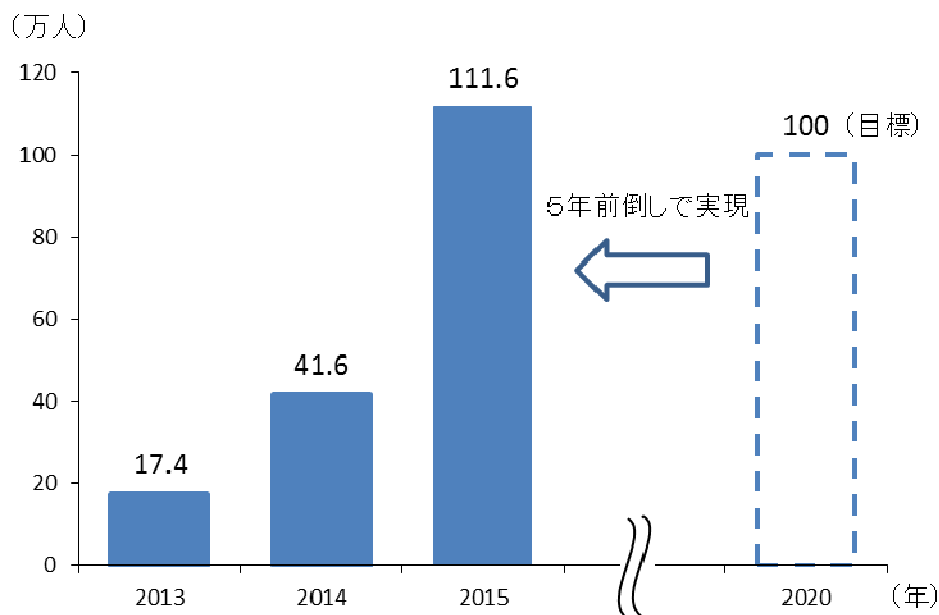
【問い合わせ先】

国土交通省港湾局産業港湾課 玉石、白戸

電話 (代表) 03-5253-8111
(内線46-424、46-422)
(直通) 03-5253-8673
(FAX) 03-5253-1651

図表1 クルーズ船による外国人入国者数（概数）

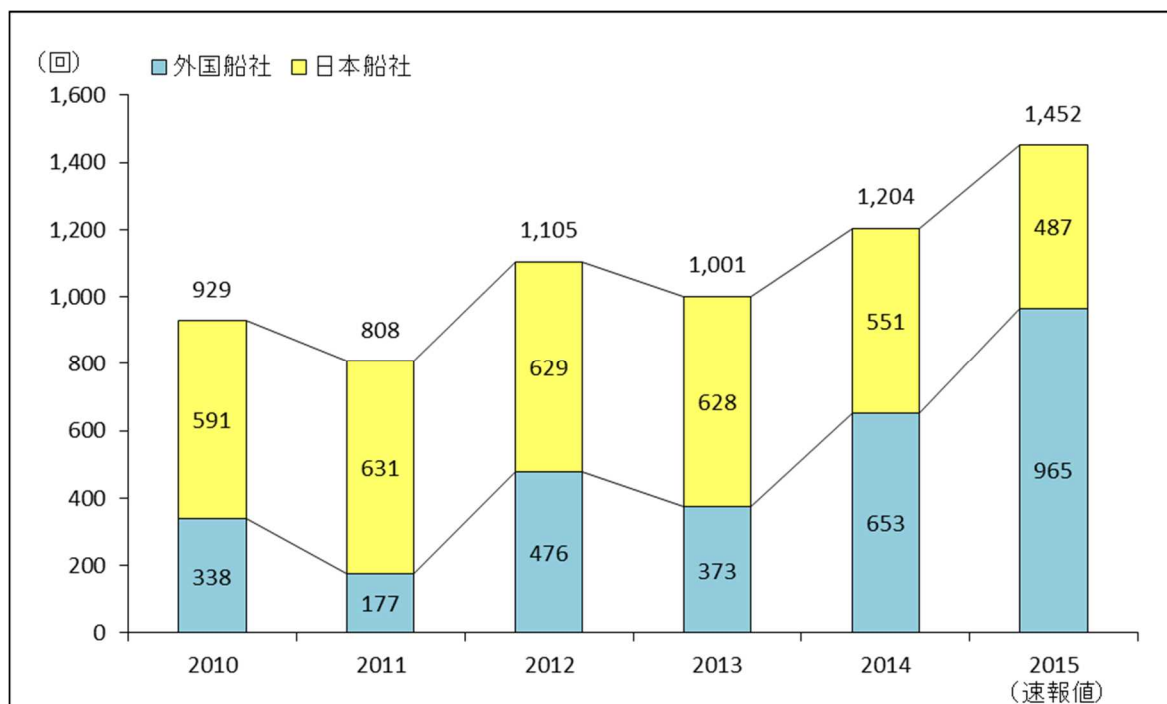
| | 2014年 | 2015年 | 前年比 |
|---------|----------|------------|------|
| 外国人入国者数 | 416,000人 | 1,116,000人 | 2.68 |



注1) 法務省入国管理局の集計による外国人入国者数で概数（乗員除く）。

注2) 1回のクルーズで複数の港に寄港するクルーズ船の外国人旅客についても、（各港で重複して計上するのではなく）1人の入国として計上している。

図表2 2010～2015年 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数



注) 2015年の値は、港湾管理者からの聞き取りによる速報値であり、今後、変動する可能性がある。

図表3 2010年～2015年 外国船社が運航するクルーズ船の寄港回数

| 順位 | 2010年 | | 2011年 | | 2012年 | | 2013年 | | 2014年 | | 2015年(速報値) | |
|----|-------|-----|-------------|-----|-------------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|-----|
| | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 |
| 1 | 博多 | 61 | 石垣 | 42 | 博多 | 85 | 石垣 | 59 | 博多 | 99 | 博多 | 245 |
| 2 | 那覇 | 46 | 那覇 | 37 | 長崎 | 72 | 那覇 | 41 | 長崎 | 70 | 長崎 | 128 |
| 3 | 鹿児島 | 45 | 博多 | 26 | 那覇 | 47 | 長崎 | 35 | 石垣 | 69 | 那覇 | 105 |
| 4 | 石垣 | 45 | 長崎 | 17 | 石垣 | 46 | 横浜 | 32 | 那覇 | 68 | 石垣 | 79 |
| 5 | 長崎 | 39 | 横浜 | 9 | 鹿児島 | 27 | 博多 | 19 | 横浜 | 48 | 鹿児島 | 51 |
| 6 | 神戸 | 22 | 鹿児島 | 8 | 横浜 | 26 | 神戸 | 18 | 神戸 | 32 | 神戸 | 42 |
| 7 | 横浜 | 18 | 広島 | 6 | 別府 (大分県) | 25 | 広島 | 16 | 小樽 | 31 | 横浜 | 37 |
| 8 | 広島 | 8 | 神戸 | 6 | 神戸 | 22 | 鹿児島 | 16 | 鹿児島 | 29 | 佐世保 | 34 |
| 9 | 大阪 | 6 | 大阪 | 5 | 大阪 | 22 | 大阪 | 12 | 函館 | 27 | 広島 | 25 |
| 10 | 函館 | 4 | 別府 (大分県) | 4 | 広島 | 14 | 境 | 12 | 釧路 | 21 | 大阪 | 18 |
| | その他 | 44 | その他 | 17 | その他 | 90 | その他 | 113 | その他 | 159 | その他 | 201 |
| | 合計 | 338 | 合計 | 177 | 合計 | 476 | 合計 | 373 | 合計 | 653 | 合計 | 965 |

注) 2015年の値は、港湾管理者からの聞き取りによる速報値であり、今後、変動する可能性がある。

図表4 2010年～2015年 外国船社及び日本船社が運航するクルーズ船の寄港回数

| 順位 | 2010年 | | 2011年 | | 2012年 | | 2013年 | | 2014年 | | 2015年(速報値) | |
|----|--------------|-----|--------------|-----|-------------|-------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|
| | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 | 港湾名 | 回数 |
| 1 | 横浜 | 122 | 横浜 | 119 | 横浜 | 142 | 横浜 | 152 | 横浜 | 146 | 博多 | 259 |
| 2 | 神戸 | 103 | 神戸 | 107 | 博多 | 112 | 神戸 | 101 | 博多 | 115 | 長崎 | 131 |
| 3 | 博多 | 84 | 博多 | 55 | 神戸 | 110 | 石垣 | 65 | 神戸 | 100 | 横浜 | 125 |
| 4 | 長崎 | 54 | 那覇 | 53 | 長崎 | 73 | 那覇 | 56 | 那覇 | 80 | 那覇 | 115 |
| 5 | 鹿児島 | 52 | 石垣 | 49 | 那覇 | 67 | 東京 | 42 | 長崎 | 75 | 神戸 | 97 |
| 6 | 那覇 | 52 | 名古屋 | 28 | 石垣 | 52 | 長崎 | 39 | 石垣 | 73 | 石垣 | 84 |
| 7 | 石垣 | 47 | 宮之浦 (屋久島) | 23 | 名古屋 | 43 | 博多 | 38 | 小樽 | 41 | 鹿児島 | 53 |
| 8 | 名古屋 | 27 | 長崎 | 21 | 鹿児島 | 34 | 名古屋 | 35 | 函館 | 36 | 佐世保 | 36 |
| 9 | 宮之浦 (屋久島) | 25 | 広島 | 19 | 別府 (大分県) | 34 | 二見 (父島) | 29 | 鹿児島 | 33 | 名古屋 | 34 |
| 10 | 広島 | 22 | 鹿児島 | 18 | 大阪 | 33 | 広島 | 26 | 名古屋 | 30 | 広島 | 32 |
| | 東京 | 22 | | | | | | | | | | |
| | その他 | 319 | その他 | 316 | その他 | 405 | その他 | 418 | その他 | 475 | その他 | 486 |
| | 合計 | 929 | 合計 | 808 | 合計 | 1,105 | 合計 | 1,001 | 合計 | 1,204 | 合計 | 1,452 |

注) 2015年の値は、港湾管理者からの聞き取りによる速報値であり、今後、変動する可能性がある。